

授 業 名	解剖学	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	1 年(前期)
担 当 教 員 名	島本 裕士	単 位 数	1 単 位
		時 間 数	30 時 間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>〔〔授業概要〕〕 医学の基礎中の基礎をなし、正常な身体の状態を研究する学問が解剖学。骨格系、筋系、神経系など系統ごとに学習する。</p> <p>〔学習目標〕 言語聴覚士として従事する上で、発声発語器官や嚥下器官に関係する呼吸器系、循環器系、神経系の理解が重要。本講義では特に言語聴覚士に必要な解剖学的知識を身につける。</p>		
授 業 回 数	授 業 の 内 容		
第 1 回	p2 オリエンテーション		
第 2 回	p2 解剖学の定義・目的、人体の区分、解剖学的な部位表現		
第 3 回	p9 骨総論、関節総論、体幹の骨、頭蓋骨		
第 4 回	p15 血管系、血液、リンパ		
第 5 回	p18 心臓・肺		
第 6 回	p20 消化器・その他臓器		
第 7 回	p23 頭頸部の骨・筋・血管		
第 8 回	p26 中枢神経と末梢神経		
第 9 回	p30 頭部の概要・脳の全体像		
第 10 回	p32 大脳・間脳①		
第 11 回	大脳・間脳②		
第 12 回	p35 脳幹・小脳		
第 13 回	p37 脳の灌流領域・伝導路		
第 14 回	p41 組織・発生		
第 15 回	p48 まとめ		
評 価 方 法	定期テストで評価します。(100%)		
教 科 書 参 考 図 書	<p>〔教科書〕 生体のしくみ標準テキスト第3版</p> <p>〔参考図書〕 病気がみえる vol.7 脳・神経</p>		
履 修 上 の 留 意 点	<p>5色以上の色鉛筆を用意して下さい。100均の物で十分です。</p> <p>配布資料は1冊にまとめ、シラバスにページ番号を記載した</p>		
メ ッ セ ー ジ	<p>鋭意努力はしますが、おもしろくありません。しかし解剖学をおろそかにすると他の教科で苦労します。なんとかついてきてください。</p>		